

令和5年4月27日(木)

## 学校は知識を使って考える力を養うところです

皆さんは、自分がなぜ学校に行くのか考えたことはありますか。社会生活を送るために、最低限必要な知識を身につけるため、人間関係をつくるため、社会との接点をもつためなど、いろいろと思いつくことでしょう。どれも正解だと思います。

単に高校をはじめ上級学校に進みたいからとか、行かないとまわりの目が気になるから、といった理由もあるかもしれませんが。その目的を達成するために必要な行動をするのは、理に適っています。

私は、学校はひと言で言うと、広い意味での知識と、その知識をどう使えばいいのかを勉強する場所だと思っています。

美味しい料理が作れる料理人でも、最初は本を見たり、人に教えてもらってレシピを覚えるところから始めたはず。学校に通うのも同じことで、美味しい人生を送るための「知識や考える力」を養うレシピを教わりに行くのです。

勉強は、人生でどんな役に立つのでしょうか。例えば、皆さんは学校で漢字を学んでいますが、知らない町に行ったときでも、案内板をきちんと読めますよね。これは漢字を学んだからです。

それに、知識が増えたら、それだけ自分ができる仕事が増えますよね。外国語を身につけたら、外国の方が大勢やってくるイベントが行われたときも、通訳やガイドなど、仕事の幅が広がります。

専門のことであろうが、専門外のことであろうが、要するに物事を自分の頭で考え、自分の言葉で自分の意見を表明できるようになるため、学ぶのです。そのために勉強するのです。